

[2輪ロードレース JSB1000] [4輪 スーパーフォーミュラ]
国内最高峰レースの競演!!

SUZUKA 2&4 RACE

4/13 予選 SAT. • 14 決勝 SUN.



スーパーフォーミュラ(写真は2012年フォーミュラ・ニッポン)



JSB1000

毎年、本格的なモータースポーツシーズンの始まりを告げる鈴鹿2&4レースは、鈴鹿サーキットを舞台に2輪、4輪の国内トップクラスのレースが同時に開催されるビッグイベントであると共に、1975年に初開催された長い歴史を誇る伝統のイベントでもあります。モータースポーツファンのみならず、すべての人を魅了するスーパーフォーミュラの驚異的なスピードと、JSB1000の息詰まるデッドヒートを一度にお楽しみいただけます。

また当日は家族みんなで楽しめるイベントも多数開催いたします。2輪・4輪の最高峰レースに加え、イベントも盛りだくさんの鈴鹿2&4レースを、是非お楽しみください。

3月4日(月)・5日(火)スーパーフォーミュラ公式合同テスト開催

3月4日(月)・5日(火)に第1回スーパーフォーミュラ公式合同テストを開催いたします。鈴鹿2&4レース前売観戦券をお持ちの方は、無料でご入場いただけます。

※前売観戦券をお持ちでない方は、ゆえんち入園料でご入場いただけます。

ゆえんち入園料: 大人(中学生以上)1,600円/子ども(小学生)800円/幼児(3歳~未就学児)600円

今大会の見どころ

スーパーフォーミュラ

新生「スーパーフォーミュラ」

1996年以来、国内最高峰レースとして君臨してきたフォーミュラ・ニッポンが、2013年「全日本選手権スーパーフォーミュラシリーズ」として新たにスタートすることになった。これはフォーミュラワン世界選手権、インディカーシリーズに並ぶフォーミュラカーレースのトップカテゴリーとしてアジアスタンダードを目標に“伝統からのさらなる飛躍、発展を続け未来を目指す”という意味合いが込められている。F1に匹敵するパフォーマンスはそのまま継続され、3400cc V型8気筒のハイパワーエンジンをHonda、トヨタが各チームに供給。極限の戦いを繰り広げる。初代スーパーフォーミュラシリーズチャンピオンをかけた戦いが、ここ鈴鹿サーキットから始まる。

シーズン最長の300kmレース 新たな戦いの構図が鈴鹿で幕を開ける



2012年チャンピオンの中嶋一貴



2012年ランキング2位の塚越広大



スーパーフォーミュラで注目したいのがドライバーラインアップだ。昨年F1帰りで国内参戦2年目の中嶋一貴が最終戦で大逆転のタイトル獲得。ファンを熱狂の渦に巻き込んだのはまだ記憶に新しい。その中嶋一貴を筆頭にトヨタ勢は2010年のチャンピオンJP・デ・オリベira、07年08年のチャンピオン松田次生らの豪華メンバー。さらには大嶋和也、平手晃平らの実力派が並ぶ。

対するHonda陣営は昨年中嶋一貴と最後まで死闘を繰り広げ、ランク2位、3位に食い込んだ塚越広大、伊沢拓也を筆頭に、小暮卓史、山本尚貴、さらには成長著しい一貴の弟中嶋大祐など、こちらも豪華メンバーが予想されている。しかもHondaは陣営内で活発なドライバー移籍が行われるという。それも大物ドライバーがだ。環境が変わればドライバーもチームスタッフもこれまで以上の力を発揮することが多い。ここにもHonda陣営のタイトル獲得にかける意気込みが伝わってくる。いずれにせよ昨年以上の激しい戦いになるのは間違いない。記念すべきスーパーフォーミュラ開幕戦、そしてシリーズ最長の300kmレースを制するのは誰か！？



JP・デ・オリベira



伊沢拓也



平川亮

超大物ルーキー参戦！？

超大物ルーキー参戦の音が聞こえてきた。昨年ルーキーながら全日本F3チャンピオンを獲得した平川亮だ。同時参戦したポルシェカレラカップでもタイトルを獲得。FCJ(フォーミュラチャレンジ・ジャパン)では残念ながらランク2位となったが、チャンピオン松下信治と同ポイント。上位入賞回数の差で涙をのんだ。平川はすでにルーキーテストに参加しており、ここで好タイムを連発。今シーズンのフル参戦は確実視されている。どのチームに所属し誰とチームメイトになるのか？そしてその成績は！？まさに注目の開幕戦だ。

※写真はいずれも2012年のものです

JSB1000

2012年チャンピオン中須賀。鈴鹿マイスター秋吉。 ニューカマー渡辺一樹(Kawasaki)の走りにも注目だ！！



中須賀克行

昨年、JSB1000最多勝とともに2008年・09年以来3度目のチャンピオンに輝いた中須賀克行(Yamaha)。さらにスポットで参戦したMotoGP最終戦では2位の表彰台に立つ活躍を演じ、12年は、まさに中須賀イヤーとなった。しかし、意外にも鈴鹿サーキットのフルコースでは勝利がなく、昨年の最終戦も思い通りの走りができなかった。なんととしてでも今大会は優勝をし、悲願達成とともに4度目のチャンピオン獲得に弾みをつけたいところだ。

この中須賀の最大のライバルが、鈴鹿サーキットで驚異の速さを発揮する秋吉耕佑(Honda)だ。秋吉の昨シーズンは、開幕前のテストで負傷し、シーズン前半を欠場する。しかし復帰後には鈴鹿8耐で優勝するなどその速さを取り戻し、2レース制で行われた全日本最終戦MFJ-GPでは、激しい雨の中で、他を寄せ付けない速さを見せつけてダブルウィンを果たした。また、Honda勢では、昨年の鈴鹿2&4レース勝者である高橋巧、8耐で好成績をあげた山口辰也らもトップ争いに絡んでくることは間違いない。

加賀山就臣(Suzuki)にも注目が集まっている。昨年のSUGOで全日本復帰後初優勝を達成し、男泣きに暮れた。その後は転倒による怪我でレース参戦はなかったが、コンディションを取り戻した今シーズンに、再びトップ争いに加わってくる。

Kawasakiのトップチームであるチーム・グリーンは、ベテラン柳川明とともに、昨年のJ-GP2チャンピオン渡辺一樹をチームに迎え入れて2台体制となった。

渡辺はJSB1000のビッグマシンを操るのは今年が初めてだが、昨年のJ-GP2のような切れ味鋭いライディングで、トップグループに割って入りたいところだ。

今大会では、2輪の全日本ロードレースはJSB1000クラスの単独開催となる。併催のスーパーフォーミュラにはトップスピードやラップタイムでは届かないが、マシンをフルバンクさせるコーナリングフォームは、4輪にはない大迫力だ。また、2輪では、鈴鹿サーキットの多くのコーナーがパッシングポイントとなるため、息をもつかせぬレース展開も見どころとなる。国内最高峰のバトルに注目したい。



秋吉耕佑



高橋巧



加賀山就臣



渡辺一樹

※写真はいずれも2012年ものです

チケット情報

[価格はすべて税込]

観戦券

■前売券

観戦券(2日間有効)※4月12日(金)も入場可	
大人 ゆうえんちモトピアパスポート1日付	中・高校生 入場のみ
3,900円	1,600円

グループチケット(2日間有効)※4月12日(金)も入場可		
ゆうえんちモトピアパスポート1日付		
3名	4名	5名
10,500円	13,200円	15,600円

■当日券

観戦券		
	大人	中・高校生
4月13日(土)予選日	ゆうえんち入園料(1,600円)	
4月14日(日)決勝日	4,200円	1,600円

※3歳～高校生以下の方の当日券はゆうえんち入園料となります。中高生／1,600円・小学生／800円・3歳～未就学児／600円
 ※大人観戦券にセットされているパスポート(レース開催日いずれか1日有効)は「ゆうえんちのりもの乗り放題モトピアパスポート」となります。

オプションチケット

■ピットウォーク券(別途観戦券必要)

	ピットウォーク券	
	大人(中学生以上)	子ども
4月13日(土)予選日	2,000円	無料
4月14日(日)決勝日	2,000円	

※小学生以下のお子さまは無料でご参加いただけます
 ※前売ピットウォーク券完売の場合は、当日ピットウォーク券の販売はいたしません。
 ※ピットウォーク時に、脚立のお持込はご遠慮ください。

■パドックパス(2日間有効・別途観戦券必要)

パドックパス <大人(中学生以上)>	パドックパスJr <子ども(3歳～小学生)>
6,000円	1,500円

ご入場エリア ・パドック ・ピットウォーク ・激感エリア
 ※パドックパスのご購入には観戦券が別途必要です。
 ※ホスピタリティラウンジ(ピットビル2階)およびホスピタリティテラス(ピットビル3階)にはご入場いただけません。
 ※前売りパドックパス完売の場合、当日パドックパスは販売いたしません。

[価格はすべて税込]

■パノラマルーム(別途観戦券必要) ~プライベートな空間でレース観戦~

パノラマルーム (1室料金) 4名様(プラスお子さま2名様)まで利用可 25,000円

ご観戦エリア パノラマルーム(グランドスタンド最上段のプライベート空間)

設備内容 ●モニター×1台(26インチ液晶) ※レース映像のみ受像
 ●テーブル×1台 ・イス×6脚 ●冷暖房完備 ●居室面積9.9㎡(全室禁煙)

特典 ピットウォーク券付き

プレミアムエリアチケット



■VIPスイート・プレミアム <大人・子ども(3歳以上)共通> (2日間有効/観戦券込)

グランドスタンド上部の「VIPスイート・プレミアム」は、ゆったり観戦できる屋内と、迫力を堪能できる屋根付き屋外スペースが用意されています。

料金	ご観戦エリア	特典	
1名様 32,000円 ゆうえんちモート ピアパスポート、 または天然温泉 クア・ガーデン 当日入浴券付	・VIPスイート(4階・5階) ※全席指定席 ・VIPテラス(3階) ※自由席 ・ホスピタリティラウンジ (ピットビル2階) ・ホスピタリティテラス (ピットビル3階)	●スペシャルランチボックス (決勝日 4月14日(日)のみ) ●フリードリンク (ソフトドリンク・ビール・ワイン) ●駐車券(専用駐車エリア) ●大会公式プログラム ●ピットウォーク(2日間対象) ●パドック入場可(2日間対象)	●ホスピタリティラウンジ入場可 ●ホスピタリティテラス入場可 ●VIPテラス入場可 ●激感エリア入場可 ●グリッドウォーク (4/14(日)スーパーフォーミュラ第1戦) ●記念品 ●レースリザルトサービス(ブース内設置)

※4月7日(日)24:00までのお申込みとなります。

※MOBILITY STATION(オンラインショッピングサイト)のみのお取り扱いになります。

※特典の駐車券は駐車エリアにご入場いただく際、VIPスイートパスとあわせてご提示が必要になります。

※3歳以上有料(飲料、食事など特典内容は大人同様となります。)

※レース観戦券に付随のゆうえんちパスポートまたは入浴券は、レース開催日(土・日)のいずれか1日有効となります。

※駐車券は1名様~4名様までのお申込につき、1台分となります。尚、駐車エリアはVIPスイートになるべく近い場所をご用意しております。ゆうえんち側駐車場とは異なりますので予めご了承ください。

※ホスピタリティラウンジでのお食事対応はいたしておりません。

※VIPスイート・プレミアムは数に限りがございます。完売の際はご了承ください。

※お申し込み後のキャンセルは一切できません。

※VIPテラスの販売はいたしておりません。VIPテラスはVIPスイートのお客様のご利用エリアとなります。

※VIPスイート(4階・5階)への飲食物のお持込みはご遠慮ください。

HOSPITALITY LOUNGE

■ホスピタリティラウンジ (2日間有効/観戦券込)

[価格はすべて税込]

■ファミリーラウンジ (2日間有効/観戦券込)

ピットビル2階のホスピタリティラウンジは、ピットレーンに張り出した屋外観戦席も楽しめる、快適で迫力に満ちた観戦をご提供いたします。

料金	ご観戦エリア	特典	
ホスピタリティラウンジ 1名様 25,000円 ゆうえんちモートピアパスポート付	・ホスピタリティラウンジ (ピットビル2階) ・ホスピタリティテラス (ピットビル3階)	●スペシャルランチボックス (決勝日 4月14日(日)のみ) ●フリードリンク (ソフトドリンク・ビール) ●駐車券(専用駐車エリア) ※Jrにはつきません ●大会公式プログラム ※Jrにはつきません	●ホスピタリティテラス入場可 (2日間対象) ●パドック入場可 (2日間対象) ●ピットウォーク (2日間対象) ●激感エリア入場可 ●レースリザルトサービス (ブース内設置)
ファミリーラウンジ (中学生以上) 1名様 25,000円 ゆうえんちモートピアパスポート付		●ファミリーバックヤードツアー(サーキットの裏側を覗いてみよう) ※当日受付(お子さま全員がご参加いただけます)	
ファミリーラウンジJr. (3歳~小学生以下) 1名様 8,000円 ゆうえんちモートピアパスポート付			

※4月7日(日)24:00までのお申込みとなります。
 ※MOBILITY STATION(オンラインショッピングサイト)のみのお取り扱いになります。
 ※特典の駐車券は駐車エリアにご入場いただく際、ホスピタリティラウンジパスとあわせてご提示が必要になります。
 ※ホスピタリティラウンジは数に限りがございます。完売の際はご了承ください。
 ※レース観戦券に付随のゆうえんちパスポートはレース開催日(土・日)のいずれか1日有効となります。
 ※駐車券は1名様~4名様までのお申込みにつき、1台分となります。
 ※お申し込み後のキャンセルは一切できません。
 ※子ども料金には専用エリア駐車券、大会公式プログラムは付きません。
 ※室内へ飲食物のお持ち込みは出来ませんので予めご了承ください。
 ※屋外観戦席は各お部屋前が指定エリアとなります。ご自身のお部屋の前以外での屋外観戦は出来ません。
 ※貸切でのご利用やイベント利用等でご利用いただけないエリアがある場合がございますので、予めご了承ください。

HOSPITALITY TERRACE

■ホスピタリティテラス(2日間有効/観戦券込)

ピットビル3階からご観戦いただけるホスピタリティテラスは、自然光を活かし、開放的な空間とするために壁を設置せずに、コースが見渡せる場所となります。2階席のホスピタリティラウンジ同様にテラス席をご用意しております。

ホスピタリティテラス (中学生以上)	ホスピタリティテラスJr. (3歳~小学生以下)
ゆうえんちモートピアパスポート1日付	入場のみ
17,900円	2,800円

ご観戦エリア

・ホスピタリティテラス(ピットビル3階)

特典

- レース観戦券込パス(ゆうえんちモートピアパスポート1日付)※Jrにはつきません
- パドック入場可(2日間対象)
- ピットウォーク(2日間対象)
- 激感エリア入場可
- レースリザルトサービス(ブース内設置)

※ホスピタリティテラスは数に限りがございます。完売の際はご了承ください。
 ※レース観戦券に付随のゆうえんちパスポートはレース開催日(土・日)のいずれか1日有効となります。
 ※お申し込み後のキャンセルは一切できません。
 ※貸切でのご利用やイベント利用等でご利用いただけないエリアがある場合がございますので、予めご了承ください。

シーズンシート

[価格はすべて税込]

シーズンシートは、オーナー様が年間を通じてご利用いただける、記名式プラスチックパス。鈴鹿のレースが大好きというお客様におすすめです。

※MOBILITY STATION(オンラインショッピングサイト)のみのお取り扱いになります。(鈴鹿2&4レースチケットページよりお申し込みください。)なお、プラスチックパス記載名(ご人数様分)は、ご注文後に別途リクエストフォームにてお伺いいたします。

■お申込み期間 : 3月31日(日)24:00まで

【対象レース】

鈴鹿2&4レース	4月13日(土)・14(日)
“コカ・コーラ ゼロ”鈴鹿8時間耐久ロードレース 第36回大会	7月26日(金)~28日(日)
SUPER GT Round 5 第42回インターナショナル SUZUKA 1000km	8月17日(土)・18日(日)
FIA世界ツーリングカー選手権シリーズ 日本ラウンド(WTCC) スーパー耐久シリーズ2013	9月21日(土)・22日(日)
第45回MFJグランプリ スーパーバイクレース in 鈴鹿	11月2日(土)・3日(日)
スーパーフォーミュラ第7戦 鈴鹿サーキット	11月9日(土)・10日(日)

※D1グランプリ、F1日本グランプリは除く

※イベントの日程、内容は変更になる場合があります。

パノラマシーズンルーム(1室料金・観戦券込)

4名様(プラスお子さま2名様)まで利用可

380,000円

※お子さまの観戦券(入園券)は、別途お買い求めください。

■特典

・駐車券 ※交通教育センターまたはGPスクエア内/各レース1台

・パドックパス付き

・2013年F1日本グランプリチケット優先購入

※優先購入特典は3月20日(水・祝)までにお申し込みいただいた方が対象となります。ご注文後にメールにてご案内いたします。

V席シーズンシート

V2指定席上段(2名セット・観戦券込)

1コーナー側	中央	最終コーナー側
78,000円		

■特典

・座席エリアをお選びいただけます。

(1コーナー側・中央・最終コーナー側)

※各エリアには数に限りがあります。

・駐車券 ※交通教育センターまたはGPスクエア内/各レース1台

・2013年F1日本グランプリチケット優先購入

※優先購入特典は3月20日(水・祝)までにお申し込みいただいた方が対象となります。ご注文後にメールにてご案内いたします。

開催概要

- 大会名称: 鈴鹿2&4レース
2013年 全日本選手権 スーパーフォーミュラ第1戦 鈴鹿サーキット
2013 MFJ全日本ロードレース選手権シリーズ第2戦
- 併催レース: 2013年 全日本フォーミュラ3選手権 第1大会
Honda Sports & Eco Program CR-Z 10リッターチャレンジ
- 主催: (4輪)グループオブスピードスポーツ(GSS)／鈴鹿モータースポーツクラブ(SMSC)／株式会社モビリティランド
(2輪)一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会(MFJ)／株式会社モビリティランド
- 公認: (4輪)国際自動車連盟(FIA)／一般社団法人日本自動車連盟(JAF)
(2輪)国際モーターサイクルズ連盟(FIM)／一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会(MFJ)
- 認定: (4輪)株式会社日本レースプロモーション(JRP)／日本フォーミュラスリー協会(JF3A)

チケットのお求めは

券種によってお取り扱いのない窓口もございます

■オンラインショッピングサイト(MOBILITY STATION)

P C <http://mls.mobilityland.co.jp> 2月17日(日)10:00～4月7日(日)24:00
 モバイル <http://mls.mobilityland.co.jp/mobile/> (24時間販売)
 (鈴鹿サーキット オンラインショッピングサイト)

■お電話による通信販売 ☎059-378-1100<通信販売専用電話> (鈴鹿サーキットモビリティステーション)

2月17日(日)～4月7日(日)(10:00～16:00)

■窓口での販売

(鈴鹿サーキットモビリティステーション)

2月17日(日)～4月13日(土)(10:00～17:00)

■プレイガイド・コンビニエンスストア

販売期間:4月13日(土)まで販売 ※一部販売期間が異なる店舗がございます

●ツインリンクもてぎチケットセンター

●ローソンチケット ●イープラス ●電子チケットぴあ

●ローソン ●セブン-イレブン ●ファミリーマート ●サークルK・サンクス ●ミニストップ

※コンビニには時間帯に制約があります。 ※販売店によって、一部取り扱いのない券種があります。

チケットに関するお問い合わせ: 鈴鹿サーキットモビリティステーション ☎059-378-1111(代)